

臼杵市地球温暖化対策実行計画 (令和元年度実績)

臼杵市では「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づき、平成30年5月に「臼杵市地球温暖化対策実行計画(第3期)」を策定し、市の事務・事業に伴って排出される温室効果ガスの削減に取り組んでいます。

平成22年4月に施行された改正省エネ法(エネルギーの使用の合理化に関する法律)では、年1%以上のエネルギー使用効率改善が努力義務として定めていることから、本計画では、平成29年度を基準年度として温室効果ガス排出量を平成30年度から令和4年度までの5年間で5%(約300トン)削減することを目標に行動を進めるものです。

《令和元年度実績報告》

令和元年度の温室効果ガス排出量は、4,293t-CO₂となり、基準である平成29年度実績と比較して28.7%減の結果となりました。

基準年度比での減少要因は、電力事業者の排出係数の減少、電力自由化に伴う電力会社の切替、暖冬、蛍光灯をLEDに取り換えていること、新型コロナウイルス感染拡大防止のための自粛などが考えられます。

項目	H29年度 (基準年度)	R元年度 実績	増減量(H29年度比)
			増減率(H29年度比)
温室効果ガス排出量 (t-CO₂)	6,018	4,293	▲1,725 ▲28.7%
電気	5,233	3,545	▲1,688
上段:排出量(t-CO ₂) 下段:使用量(kwh)	11,327,145	9,346,687	▲17.5%
施設冷暖房用等燃料 (ガス・灯油・A重油)	482	372	▲110
上段:排出量(t-CO ₂) 下段:①ガス使用量(m ³) ②灯油・A重油使用量(ℓ)	① 7,937 ② 171,910	① 14,910 ② 130,422	▲22.8%
自動車等燃料 (ガソリン・軽油)	303	376	73
上段:排出量(t-CO ₂) 下段:使用量(ℓ)	126,976	154,834	24.1%

温室効果ガス排出量構成比

